

## 今年も年末、渋谷は賑々しくサンタ宣伝

CU東京渋谷支部は12月7日、毎年恒例のサンタ宣伝を渋谷駅東口ビックカメラ前で行いました。宣伝行動にはCU本部の白滝誠書記長、伊東弘子副委員長、新宿一般労組の屋代眞氏をはじめ渋谷支部のメンバーら15人が集まり、約45分の間にCUの案内リーフ入りティッシュを1100枚配布しました。また、テントを設けて臨時の労働相談も実施しました。労働相談にはCUの組合員でもある渋谷法律事務所の塚本和也弁護士にも携わっていただき、この日は2名の労働相談を受けました。

サンタ宣伝では渋谷支部の田辺勝彦書記長（区労連議長）



を先頭にサンタクロースに扮し、最低賃金2000円の実現やCUへの加入を呼びかけました。白滝CU書記長は高市政権の下で労基法の時間規制の緩和が進められようとしているとして「労働組合に入って労基法を守る闘いを進めよう」と訴えました。伊東弘子CU東京副委員長は自身の経験も踏まえながら職場でのジェンダー平等の実現を訴え、そのためにも労働組合を職場にと呼びかけました。この日は多くの若者が行き交う中、宣伝も大きな注目と関心を集めました。

## 《支部総会開かれる》

### 第16回定期総会

声をあげる人を増やし  
 力を合わせた運動を  
**江戸川支部**

12月6日（土）都教組江戸川教育会館にてCU江戸川支部の定期総会が開かれました。木城委員長挨拶、来賓の本部小川副委員長、江戸川区労連宇田川議長、日本共産党江戸川区議小俣さ

んからご挨拶をいただきました。

2025年度運動総括案は、様々な集会や取組などで組合員参加が増えたこと。労働相談活動は92件の受託、争議解決は9件だったことなど報告されました。

運動方針案提案では、180名の組織そして200名を目指した活動が報告され、また新たに公契約条例の賃金下限額の引き上げの運動の取組などが、拍手で採択されました。参加者は23名でした。





総会後は交流会を行い、港支部から古川橋病院の「雇止め・解雇」撤回を闘っている岩渕美和子さんと高橋さんが参加して、闘いの報告と支援の訴えをしてくれました。「職場に戻って、地域に信頼され働きかいのある職場にしたい」との岩渕さんの熱い思いに、参加者から「闘争カンパ」の提案が出され、その場で参加者たちから約三万円が寄せられました。

個人加盟の労働組合として、労働相談の駆け込み寺を自覚し、相談事に機敏に対応し、組合員の団結を強めるための取り組みを強めていきます。

役員は以下の通りです。

委員長 木城 幸二  
副委員長 飛鳥 文代 高梨 俊一  
書記長 新木 輝代  
執行委員 小林 隆明、村越 拓也、  
加藤 隆哉、三枝 繁、牧 里絵、  
影山 政行、竹澤 里枝  
真利子 律子  
会計監査 山崎 哲

## よろしくお願いします 坂井理恵さん

はじめまして。

今年の8月まで出版労連で活動しておりました、出版労連の先輩のお声がけで、11月より、CU東京事務所でアルバイトをさせていただいております。これからどうぞよろしくお願いいたします。



## 東京地評女性センター 第7回定期大会



11月24日(月・振替休日)、ラパスホール7階ホールにて「差別と分断許さない 大軍拡より憲法を生かす社会へ！ジェンダー平等、ハラスメント根絶！仲間を増やし、要求を実現しよう！」をスローガンに、東京地評女性センター第7回定期大会を開催。11単産、5地域33人の代議員、特別代議員3人、常任13人・傍聴、来賓、争議団等を含め57人が参加しました。CU東京からは、仲間を一人ぼっちにさせず、仲間の声を聞いて取り組みをすすめていると発言しました。常任幹事として伊東弘子CU東京女性会議議長が再任されました。

大会終了後は、大塚駅前で24人が参加して宣伝行動を実施。職場の実態やはたらき方、女性の要求などに触れつつ、権利手帳入りティッシュを配布しながら、「組合に入って一緒に実現しましょう」と通行人によびかけました。



こみゅーとニュースなど組合員の皆さんに情報をお知らせします。公式アカウントのお友達登録を、お願いいたします。